

小型スモールクリップタグ(CAL-CLIP) 取扱説明書

■各部の名称



■タグセット方法

- ①クリップ板を指でつまんで商品を挟み込みます。
②クリップ板が完全に閉じた状態でスイッチが警戒状態になります。

①の状態



②の状態



- 30秒経過後にLEDが一瞬点灯し「ピッ」と音が鳴り、セキュリティ警戒を開始します。

【補足①】

30秒以内にハンディリセッターあるいはリセットマットから解除信号を送信すると、LEDが一瞬点灯し「ピッ」と音が鳴り、セキュリティ警戒を開始します。

【補足②】

補足①の方法でタグをセットした場合、その後3秒間は後述するタグ解除方法②(発報させずに解除する方法)によるタグの解除はできません。

■タグ解除方法①(発報させて解除する方法)

- クリップ板を指でつまんで、タグを商品から取り外します。
タグは「ピーッ、ピーッ、ピーッ、…」と音が鳴り発報動作をします。
- ハンディリセッターあるいはリセットマットから解除信号を送信し、タグの発報動作を停止させます。

■タグ解除方法②(発報させずに解除する方法)

- タグを商品に取り付けたまま(クリップ板が閉じた状態)、ハンディリセッターあるいはリセットマットから解除信号を送信します。「ピッピッ(2回)」と音が鳴ります。
- 30秒以内にクリップ板を開き、タグを商品から取り外します。

【補足③】

30秒以内にクリップ板を開かなければ、タグは再びセットされます。(セキュリティ警戒を再び開始)ただし、補足①の方法によるタグのセットはできません。

■注意事項

- タグは10分間発報(1回目)し、2時間停止後に再び10分間発報(2回目)して停止します。発報を停止させるにはタグを解除して下さい。
- タグの取り付け・保管は電波発信源(ハンディリセッター・リセットマット・ゲートなど)から離して下さい。
タグが誤発報したり、電池消耗が早まる原因となります場合があります。
- ループワイヤーを強く引っ張らないでください。断線等により故障の原因となります。
- 落下や強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 水に濡れないようにしてください。故障の原因となります。

お問合わせ

発売元

株式会社 **シーネット** セキュリティシステム部

<大阪本社>
〒540-0024 大阪市中央区南新町1-2-10
TEL.06-6946-1916
FAX.06-6946-1936
<http://security.g-net.co.jp/>